

# 県立高等学校適正化実施計画(案)概要

平成30年6月8日

奈良県教育委員会

## コンセプト 魅力と活力あるこれからの高校づくり

### 1 学校再編

- (1) 西の京、平城、登美ヶ丘 ⇒  
(仮称)県立国際高等学校  
(仮称)奈良県立大学附属高等学校

【(仮称)県立国際】(2020年開校) 現登美ヶ丘校地  
・国際バカロレア認定を目指す  
・県立中学校併設予定(2023年)

【(仮称)奈良県立大学附属】(2021年開校予定)  
現西の京校地  
・地域づくりに関する学科の設置  
・奈良県立大学との高度な高大連携

- (2) 大淀、吉野 ⇒ (仮称)県立奈良南高等学校

【(仮称)奈良南】(2021年開校)現大淀、吉野校地  
・普通科(看護・医療コース)  
・総合学科(建築・森林管理等)  
・(仮称)奈良県フォレストアカデミーとの連携・接続  
・伝統建築専攻科(二級建築士)  
・情報科(小・中・高を通じた情報教育)

- (3) 大宇陀、榛生昇陽 ⇒ (仮称)県立宇陀高等学校

【(仮称)宇陀】(2022年開校)現大宇陀、榛生昇陽校地  
・総合学科(保育・福祉等)、介護福祉士の受験資格  
・情報科(小・中・高を通じた情報教育)

### 2 教育内容の再編成

- (1) 奈良朱雀 ⇒ (仮称)県立奈良商工高等学校  
・(2021年～)工業科と商業科が協働した課題研究

- (2) 高円 ⇒ (仮称)県立芸術高等学校  
・(2021年～)普通科における複数の芸術科目必修化  
やWebデザインなど情報デザインに関する学習を充実

- (3) 奈良情報商業 ⇒ (仮称)県立商業高等学校  
・(2021年～)情報科を廃止、ネット・アンテナショップの  
出店などアントレプレナーシップ教育を推進

- (4) 奈良北に情報に関する学科またはコース設置  
・(2020年～)大学等と連携した教育課程を編成

- (5) 定時制・通信制課程の再編成  
・通級指導の研究を実施  
・(2020年～)五條高校定時制課程募集停止

### 3 教育環境の整備

- (1) 学校施設設備の整備  
(2) 耐震整備を2022年度までに完了  
奈良高校を平城高校跡地に移転  
(3) 地域と共にある学校づくり